

開発パイプライン一覧



開発番号の◎は新規成分

➡ 2022年12月31日からの進捗

■ 2023年9月30日からの進捗

腎領域

2023年12月31日現在

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KHK7580 エボカルセト 経口剤	カルシウム受容体作動薬	二次性副甲状腺機能亢進症	韓国	➡					[田辺三菱製薬(株)] 日本製品名：オルケディア
			中国 台湾	➡					
KHK7791 テナバル塩酸塩 経口剤	NHE3阻害剤	透析中の慢性腎臓病患者における 高リン血症	日本	➡					[Ardelyx社] 日本製品名：フォゼベル
KRN1493 シナカルセト塩酸塩 経口剤	カルシウム受容体作動薬	原発性副甲状腺機能亢進症	香港	➡					[NPS Pharmaceuticals社] 日本製品名：レガバラ

(注) KW-3357は日本における妊娠高血圧腎症の開発を中止したため、該当する開発情報を本表から削除しました。

がん領域

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
KW-0761 モガムリズマブ 注射剤	ヒト化抗CCR4抗体	嚢状息肉腫およびセザリ-症候群	クウェート イスラエル	➡					[自社] ポテリジェント抗体 日本製品名：ポテリジオ 欧米製品名：Poteligeo
			モンテネグロ	➡					
			セルビア	➡					
			台湾 シンガポール	➡					
KRN125 ベグフィルグラスチム 注射剤	持続型顆粒球コロニー形成 刺激因子	自家末梢血幹細胞移植のための造血 幹細胞の末梢血中への動員	日本	➡					[Amgen K-A社] 日本製品名：ジールスタ
KK2260 注射剤	EGFR-TfR1バイスベシフィック 抗体	固形がん	日本 北米	➡					[自社] REGULGENT技術を使用したバイ スベシフィック抗体 完全ヒト抗体作製技術を使用

開発パイプライン一覧



抗体



たんぱく製剤



低分子化合物

開発番号の◎は新規成分



2022年12月31日からの進捗



2023年9月30日からの進捗

免疫・アレルギー疾患領域

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
 KHK4827 プロダルマブ 注射剤	ヒト型抗IL-17受容体A抗体	強直性脊椎炎	タイ	→					[Amgen K-A社] 日本製品名：ルミセフ アジア製品名：Lumicef
		X線基準を満たさない体軸性脊椎 関節炎	タイ	→					
		掌跖膿疱症	日本	→					
		全身性強皮症	日本	→					
 ◎KHK4083/AMG 451 rocatinlimab 注射剤	ヒト型抗OX40抗体	アトピー性皮膚炎	日本 北米 欧州 中東 中国 アジア オセアニア その他	→					[自社] ボテリジェント抗体 完全ヒト抗体作製技術を使用 Amgen社と共同開発契約を締結 (日本以外のテリトリー)
 ◎KK4277 注射剤	ヒト型抗PTPRS抗体	全身性エリテマトーデス/皮膚エリテマ トーデス	日本 アジア	→					[SBIバイオテック(株)] ボテリジェント抗体

その他

開発番号 一般名 剤型	作用機序等	対象疾患	開発 地域	開発段階					[自社or導入] 備考
				第I相	第II相	第III相	申請	承認	
 KRN23 プロスマブ 注射剤	ヒト型抗FGF23抗体	腫瘍性骨軟化症	オマーン カタール アラブ首長国 連邦	→					[自社] 完全ヒト抗体作製技術を使用 欧米においてUltragenyx社と共同 開発 日本製品名：クリスピータ 欧米製品名：Crysvita
			クウェート バーレーン	→					
			セルビア	→					
			モンテネグロ 北マケドニア	→					
		X染色体連鎖性低リン血症	ボスニア・ヘル ツェゴビナ	→					
			マカオ	→					
			セルビア	→					
			北マケドニア モンテネグロ	→					
 AMG531 ロミブスチム 注射剤	トロンボエチン受容体作動 薬	免疫抑制療法未治療の再生不良 性貧血	日本	→					[Amgen K-A社] 日本製品名：ロミプレート
		アジア	→						
		香港	→						
 KW-3357 アンチトロンピン ガンマ 注射剤	遺伝子組換えヒトアンチトロン ピン	先天性アンチトロンピン欠乏に基づく 血栓形成傾向、アンチトロンピン低下 を伴う播種性血管内凝固症候群	欧州	→					[自社] 日本製品名：アコアラン
 KHK4951 tivozanib 点眼剤	VEGF受容体阻害剤	滲出型加齢黄斑変性	日本	→					[自社]